

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

大阪府地方独立行政法人りんくう総合医療センター りんくう総合医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	26	対象	ド透I未訓ガ	救臨が被災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	41,049	非該当	非該当	7：1

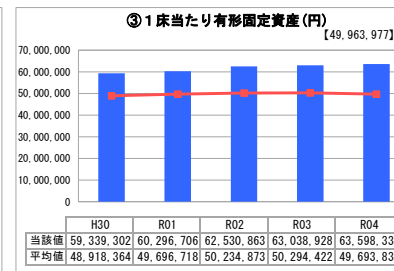
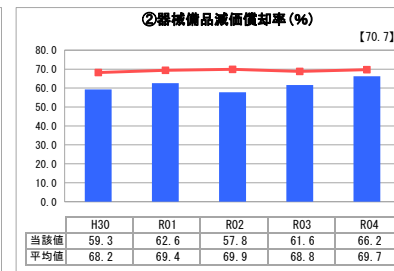
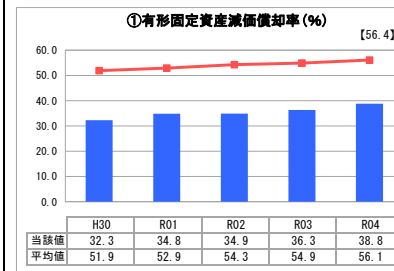
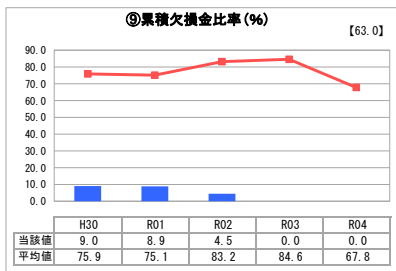
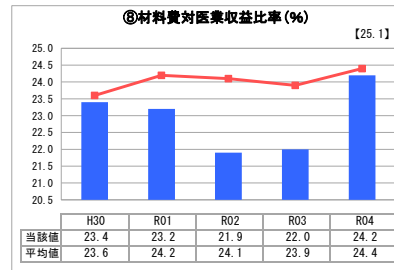
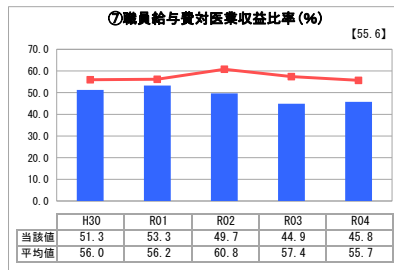
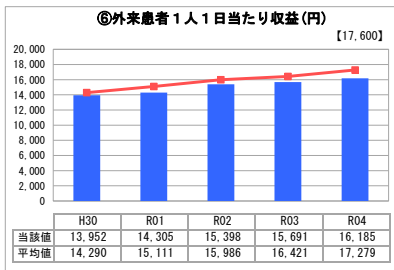
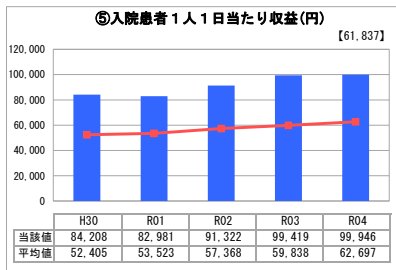
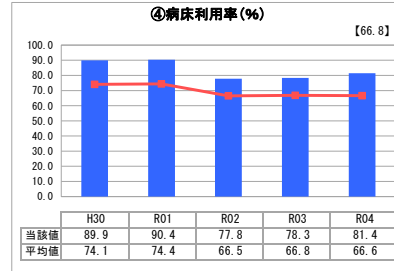
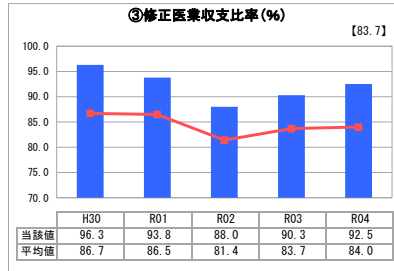
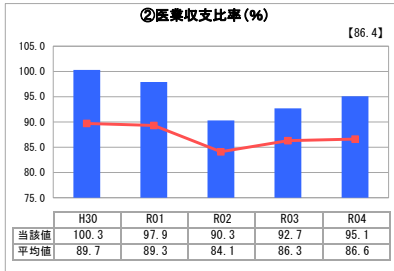
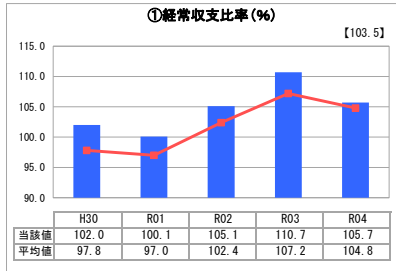
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
378	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	10	388
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
378	-	378

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
-	類似病院平均値（平均値）
【	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）		
業務分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成25年度	年度	年度
		-
		年度

### I 地域において担っている役割

- ・泉州南地区における4疾病4事業を地域で完結するための急性期医療の提供
- ・がん、脳卒中等の脳血管疾患、心筋梗塞等の心血管疾患（循環器救急疾患含む）、糖尿病の高度医療・先進医療の提供
- ・災害医療、救急医療、小児医療、周産期医療の不採算医療の提供
- ・地域医療支援病院としての病診連携
- ・感染症センター、国際診療の特殊部門に関わる医療提供

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①経常収支比率は、昨年度に引き続き、入院・外来とも稼働が好調であったことなどから、医業収益が過去最高となったものの、補助金収益が空床補償補助金など新型コロナウイルス関係の補助金が大幅となったことなどから、前年度比5.0ポイント減となった。
- ②医業収支比率、③修正医業収支比率は、類似病院平均値や全国平均値を上回っており、徐々に回復傾向にはあるが、新型コロナウイルス感染症の流行以前の水準までは回復していない。
- ④病床利用率は、令和4年度も新型コロナウイルス感染症の病床確保等のため、前年度比3.1ポイントの伸びとなった。
- ⑦職員給与対医業収益比率は、類似病院平均値や全国平均値を下回っているが、昨年度と比較すると補助金収益の減などにより若干差が縮まっている。
- ⑧材料費対医業収益比率は、類似病院平均値や全国平均値を下回っているが、補助金収益の減や高価な医療材料を使用する患者の増などに伴う材料費の増などにより、材料費比率が平均値に近づきつつある。

#### 2. 老朽化の状況について

- 有形固定資産減価償却率及び器械備品減価償却率は、施設及び医療機器等の老朽化が進む中、必要最小限の範囲で順次更新していることから、類似病院平均値及び全国平均を下回っている。
- 一方、1床当たり有形固定資産では、高度な医療を提供するための投資が多く、類似病院平均値及び全国平均に比べ、投資額は高い状況となっている。

#### 全体総括

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、この5年間当期損益において黒字計上を続けており、また、令和3年度には累積損失も解消され、令和4年度では約17億円の未処分利益を計上することとなった。

令和4年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、医業収益が過去最高となったこと、補助金収益も大幅減とはなかったものの、一定額の交付を受けることができたこと等から、当期損益で約7.9億円の黒字となった。

しかし、医師・看護師等の医療体制の確保に係る人件費や医業収益増に伴う材料費、物価高騰に伴う光熱水費等経費などの支出も増となっており、経営状況は予断を許さない状況となっている。

今後も、健全かつ効率的な病院経営に取り組み、老朽化に伴う施設整備等を実施していく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。